

《抜粋》

◎障害者及び障害者支援団体への助成金
(公益財団法人はるやま財団)

【助成対象】全国の障害者及び障害者を支援する団体へ諸活動の支援として助成金を交付します。
助成の期間は単年度事業とします。

【助成金額】1件当たり50万円以内(予定)

【応募締切】毎年、12月末日、3月末日、6月末日及び9月末日
※今回の締切は2021年9月30日(木曜日)
申込書は郵送にて提出

【問合せ先】〒700-0822

岡山県岡山市北区表町一丁目2番3号
公益財団法人はるやま財団(事務局)
電話番号: 086-226-7101
ファクス: 086-225-2709
メールアドレス: zaidan@haruyama.biz



遊戯室にて
広々と
開催しました

あなたも
協働の
ひろば

令和3年度第3
回協働のひろば運
営会議を7月7日に
開催しました。

前回運営会議の振り返
りから始まり、新型コロナウ

イルスの感染防止を図れないことから、市民
活動先進地視察に代わる事業を検討しました。
オンラインを活用した先進地の取組み講座や
交流などの案がありましたが、更に多様なア
イデアが出され、決定は次回へ持ち越しとな
りました。

次回は9月1日(水)開催です。

市民活動を行っている方、これから行いた
い方も、協働のひろば運営協力員に登録いた
だければいつでも参加できます。

市民活動団体紹介コーナー

NPO法人 冒険あそび場ネットワーク草加

〈活動テーマ〉

●地域に自由なあそび場を

〈活動内容〉

●遊びを通しての子どもの育ちを地域の大人たちが見守り
ながら自主運営。草加市と協働で開園。

●やってはいけないことを出来るだけなくしながら、子ど
もたちが自由に遊ぶ空間を維持しています。

●プレーリーダーのお兄さんお姉さんたちが、遊んだり、
お話ししたり、相談に乗ってくれます。

◆新型コロナウイルスの感染拡大により社会が不安な中、
子どもたちが日常を取り戻してくれたらとの想いで開園し
ているとのこと。草加市文化会館となりの「冒険松原あそ
び場」へ、お子さんとお出かけください。

冒険あそび場の今後の活動に注目していきたいと思いま
す。



⇐活動の様子

市民活動センターへの登録継続 申請お忘れなく!

●今年度の登録申請がまだの団体または個人の方は、毎
年度更新していただく必要がありますので、お早めに継
続申請をしてくださいますようお願いいたします。

●センターの登録団体になると、活動にかかせないミー
ティングスペース、印刷機、紙折り機、パソコン、まち
づくりに関する図書などを無料もしくは低料金でご利用
になれます。

●また、情報をいただければ、市民活動センター公式フェ
イスブックにて、団体の活動情報を随時発信し、活動P
Rのお手伝いをします。

第46号

市民活動センター通信

令和3年8月5日 発行

発行元: 草加市市民活動センター 草加市谷塚町752番地 TEL 048-920-3580 FAX 048-925-1872
Eメール simin-katudo@city.soka.saitama.jp

令和3年度 第1回・第2回
まちづくり講座

withコロナ時代の
市民活動は
楽しみながら!

水 第1話
8/25 「オンラインも
活用して楽しむ」

水 第2話
10/6 「活動紹介、
動画で発信!!」

受講料無料



第1話・第2話講座講師 生越氏

講師 生越 康治氏

・NPO法人NPOくまがや理事

・草加市ふるさとまちづくり
応援基金運営委員

感染症の拡大に伴い、大幅な縮小・停止をしてきたみなさんの活動。こ
こからの再開にむけて、気を付けたいポイントやすぐ使えるお役立ち情
報について、2話に分けて学びます。1話のみの参加も可能。

Zoom接続によるオンライン参加と会場参加を先着順で選択できます。

◆時 間... 18時~20時

◆場 所... 市民交流活動センター

◆定 員... オンライン30名、会場10名

◆申 込... Eメールに住所・氏名・電話番号・参加方法(オンラインか
会場か)をご連絡ください。会場参加者は電話、ファクスも
可。問い合わせは市民活動センターへ。

◇第1話の申込期間は8月6日(金)~23日(月)

第2話の申込は9月21日(火)から受け付けます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い

・市民活動センターの運営... 午後8時までの利用時間としています。(8月22日(日)まで)
さらに一部の利用制限があります。

・交流サマーフェスティバル... 7/22に予定していましたが、今年も中止となりました。
引き続き感染防止対策にご協力をお願いします。

※利用時間等に
つきましては
今後の感染状況により、
変更となる場合が
あります。

◆市民活動センター公式フェイスブックでまちづくり情報発信中! 「草加市市民活動センター facebook」で検索!

令和3年度



草加市ふるさとまちづくり応援基金助成事業

助成団体を紹介します!

はじめ
よう

草加あおはる食堂

食を通した子どもおよび地域住民の居場所づくり



●子ども食堂の開催を通して食事、宿題、おしゃべり、自由遊びのできる子どもたちの居場所づくりを行うことで、子どもが健やかに育成される環境整備を図る。合せて多世代交流の機会をつくる。

毎月第4土曜:子ども食堂(コロナが落ち着くまで弁当配布のみ) 7月夏休みイベント(スイカ割り・花火) 10月:秋のイベント(焼き芋・ハロウィン) 12月:冬のイベント(クリスマス・お正月) 春のイベント(お彼岸・お花見) 随時:衛生や子どもの居場所などのセミナー参加

消耗品費(使い捨て容器・消毒用品、他)、備品購入費(米飯保温コンテナ)、会場費(川柳文化センター)

草加ローカルプロジェクト

地域の人と人をつなげる



●草加でまちづくりに携わっている方、商いをしている方たち取材し、ホームページ「草加LOCAL STORY」上で紹介。さらにそれらの方たちと一緒にワークショップやマルシェ等のイベントを開催し、草加の新住民を含む市民の交流の場をつくる。

通年。草加のスポットやイベント取材、ホームページに記事公開、各SNS告知による日本中での閲覧。「ソーシャルマルシェ」開催に向けての今様草加宿などの連携、各ワークショップ開催。

広告・宣伝費(サーバ代・web広告費等)、消耗品費(体温計・文房具類等)、賃借料(マルシェ使用スタンプ)

MEGママの子供食堂

地域の子供たちを応援しよう



●子ども食堂を月に1回開催し、バルーンアートづくり、オルガン演奏会等のイベントを適宜実施。子育てママが作らなくなった田舎料理などを提供する。

毎月第2日曜日11時30分～キッチンMEG駐車場にて弁当配布。(コロナが落ち着くまで、年度内は弁当配布を想定)。

備品購入費(折りたたみテーブル、炊飯器、大鍋等)、消耗品費(使い捨て容器等)、印刷製本費(チラシ)

去る5月29日(土)の審査会において、事業プレゼンテーションを経て、つぎの5団体が助成決定されました。当日は新型コロナウイルス対策として、一般の方の傍聴をお断りし、参加人数を限定して行いました。審査会の様子を撮影した動画をご覧ください。

下記の各団体「活動予定」につきましては、今後の新型コロナウイルスの感染状況により中止や変更となる場合があります。

市民活動センターでは、団体の活動に対し、今後もさまざまな支援を行ってまいります。



令和3年度の審査会の様子

そだて
よう

友隣会 ゆうりんかい

友和と学習、まちづくり



●旧谷塚地区において、人と人とのつながりと出会いの場の創出。プランターの設置を中心としたまちの景観づくり活動、谷塚文化センターとの協働による研修活動、防災マップの作成等を通して、明るく、心豊かで、賑わいと矜持あるまちづくりに寄与する。

町内美化運動「大人の“やってみ隊”」の実施(年4回) 10月:「谷塚防災walk」 2月:「学校給食見学会」と講話

備品購入費(プランター、折り畳みリヤカー)、消耗品費(事務用品、感染防止シールド、花苗・球根等)、印刷製本費等



特定非営利活動法人 やさしいくらし企画

子どもとママの笑顔のために この街で育つしあわせを届けたい

●木のおもちゃを揃えた豊かな遊びを提供する、親子の居場所をつくる。

●子育て支援・家事支援事業を進める。

●講習会・イベント・バザー開催事業

親子のあそび場 tonton's toy ちいさな木のおへや...月・水・土曜日
「つなぐば」利用者の子ども預かり...火・金曜日 9月～草加はじめ県東部地域のイベント出店
会場:シェアアトリエ つなぐば 他

講師料、チラシ印刷、木のおへや等の運営費・備品・消耗品費、イベント出店費用、居場所の賃借料、HP運営費等